

## 第50回 埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議 概要

1. 日時：令和3年12月20日（月）17：30～19：00

2. 会場：庁議室

3. 委員（敬称略 五十音順）

池田 一義 一般社団法人埼玉県商工会議所連合会 会長

岡部 信彦 川崎市健康安全研究所 所長（WEB参加）

金井 忠男 埼玉県医師会 会長

川名 明彦 防衛医科大学校 教授（WEB参加）

小谷野 和博 埼玉県中小企業団体中央会会長（WEB参加）

近藤 嘉 日本労働組合総連合会埼玉県連合会会長（WEB参加）

坂木 晴世 国際医療福祉大学大学院 准教授（WEB参加）

讚井 将満 自治医科大学附属さいたま医療センター 副センター長（WEB参加）

竹田 晋浩 かわぐち心臓呼吸器病院 理事長・院長（WEB参加）

光武 耕太郎 埼玉医科大学国際医療センター 教授（WEB参加）

三村 喜宏 埼玉県商工会連合会会長（WEB参加）

4. 県側参加者

大野 元裕 知事

安藤 宏 危機管理防災部長（WEB参加）

山崎 達也 福祉部長（WEB参加）

関本 建二 保健医療部長

星 永進 保健医療部参事

本多 麻夫 保健医療部 参事

板東 博之 産業労働部長（WEB参加）

村田 暁俊 都市整備部長（WEB参加）

岸本 剛 衛生研究所 副所長

## 5. 主な意見

### ア 現状の分析・評価について

- 高齢者施設でのクラスターが少ないのは院内感染対策とワクチンの両輪がうまく動いているからだと思う。（岡部委員）
- 東京都では IT を活用し、都と病院の間で患者情報をやり取りしているので埼玉県でも実施してほしい。（讃井委員）

### イ PCR 等検査無料化事業について

- PCR 検査無料化は使い方次第。きちんとした検査試薬を使うべき。PCR 検査には限界があり、そのときの陰性を証明しただけにすぎないことを理解していただけるよう注意を促すべき。（岡部委員）
- 検査キットだけでなく採取方法についてもきちんとすべき。（光武委員）
- 公表の際には大きな注目を集めるので、市販の検査薬についての正しい情報もアナウンスすべき。（坂木委員）
- 緊急事態宣言時等にはこの制度を利用して経済活動を維持したいので、無料化を推進してほしい。（小谷野委員、三村委員）

### ウ 入院調整用リスク表の見直しについて

- ワクチン未接種者のスコア 1 点というのは気がかり。第 5 波ではワクチン接種者と未接種者で断然違ったので、2 点から 3 点に高くしてもよいのではないか。（川名委員、光武委員、竹田委員、岡部委員、坂木委員）
- 喫煙者や元喫煙者についても点数化を検討すべきではないか。（光武委員）
- BMI 30 以上は高すぎると考えていたので、BMI 25 に引き下がってよかった。（坂木委員）
- 入院者数を減らすため、ワクチン接種が終わっている人にマイナスの点数をつけることも考えていいかもしれない。（竹田委員）

### エ オミクロン株への対応について

- 現時点では正直よくわからない。わかるまではしっかりと対策を継続すべきで、現時点では宿泊療養を原則とするしかないだろう。（川名委員）
- 公表の際には関係機関と詰めて話し合いをすべき。（岡部委員）